

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 リホーム熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・新体制発足と同時に、新たに経営方針書策定。毎週、朝礼時に全員で唱和をし、意識の統一を図り、日々の行動に役立てている。								8	9														17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則を8月に改訂し、改めて服務規律や法令の遵守について、全体会議の場等で周知徹底を図っている。 ・ハラスメント規程及び関連資料を社内に掲示し全員に周知している。																						16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・建設工事請負契約の原則に則り、公正な取引の履行を遵守している。 ・就業規則にて、服務規律に具体的な遵守事項を明示し周知している。													10									16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・社長及び各部の役員が中心となり、企業活動が社会や環境に及ぼす影響等について周知し、報・連・相体制の強化に取り組んでいる。																						16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・適時、知的財産権の保護に関するセミナーに参加。社労士からの関連情報等も都度活用し知識を高めている。								8.2 8.3	9														
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護に関する基本方針を策定し、ホームページにも掲載。 ・就業規則の服務規律規程にも個人情報保護に関わる規定を明示。 ・個人情報保護に関する情報等については、社員全員に周知し、適切な取り扱いを指導・管理している。																					16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・まずはお客様の想いを知ることからスタートしている。 ・安全・安心・信頼を大切に、接点強化に努めている。 ・取引業者と連携を保ち、顧客満足の為の協働体制を強化している。																				16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・主要仕入れ先やメーカーと情報の共有化を図り、資材調達効率化や適正化等に取り組んでいる。					5				8		10		12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●														9			11				13.1		16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・企業の存続に必要な、人材の確保・育成に注力している。 ・事業の継続に向け、特に若手、中間管理層の育成を優先課題として課題解決に努めている。									8	9												17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8								12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ハラスメント防止に関する規程を定め、「ハラスメントは許さない」という意識の醸成を図っている。 ・ハラスメントに関する情報は、全体会議等の場で共有し意識の醸成に役立てている。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3										16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働災害ゼロを目指し、作業現場での安全管理体制の整備に注力。 ・職場環境の整備・改善をこまめに実施・継続している。 ・社員全員の健康診断を定期的を実施している。							3			8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・働き方改善の一環として、同一労働同一賃金等の原則を理解し、ガイドラインに沿った体制の整備に取り組んでいる。						5.5				8.5										10.2 10.3			
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・タイムカードを活用した、残業時間の管理を強化している。 ・時間外労働の上限規制施行(建設業は2024年から)に向け、勤務時間の適性把握と長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・休日の完全取得、年次有給休暇の確実な取得を推進している。 ・業務に役立つ国家資格の取得を奨励し、受験費用の一部を会社が補助し、合格者には祝い金を支給するようにしている。 ・能力開発セミナーやビジネス教育を受講。実践技術の向上を目指している。							3		5.5		8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●								4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康経営方針を明示し、従業員の健康増進に向けた取組みを実施。 ・健康診断を定期的に受信。医師や保険士の指導を活用している。 ・インフルエンザや新型コロナワクチン接種を奨励している。											3		8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性を含む多様な人材の活用を基本とし、男女問わず活躍できる職場環境作りに取り組んでいる。 ・障がい者雇用を実現する為、職場の受入態勢の整備等に取り組んでいる。					4.4	5.1 5.5				8.5												10.2 10.3	16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・新型コロナウイルス感染症防止策として、WEB会議の頻度を高め、公共機関に対してもできるだけ、電子申請方式を取り入れている。												3			8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・グループの親会社のDX企画やシステム担当の指導を受け、業務効率化やシステム化を計画的に推進している。(2021年10月～)														8	9.1			11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●								3	4							8	9						12		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 リホーム熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物の処理については、法令に従い、産業廃棄物処理業者を通じ、適切な処理を継続している。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・ガソリン使用料の削減については、社有車の車両管理表を活用し、旧年式で燃費不良車をハイブリッド車へ入れ替え。(2021年1台) ・電力料金の消費量の推移表を作成し、年間消費量10%削減を目標に節電に取り組んでいる。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・小規模だが、省エネ・電化設備を導入し、二酸化炭素削減に注力。 ・クールビズを継続実施し省エネに努めている。 ・社員一人ひとりが、こまめな節電を励行している。			2.4				7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業内において、廃プラやレジ袋の使用削減に努めている。 ・モノは大切に使い、社内備品はできるだけリサイクル品を使用している。					6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・関連業者と情報交換しながら、廃棄物の抑制を目指すと共に、リサイクルの推進に取り組んでいる。 ・社内排出ごみの分別を徹底し、再資源化の推進に努めている。									9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・月次の水道光熱費推移表を作成し、従業員全員が細めな節水を心がけている。			2.4		6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・省エネや防災関連商品を優先的に工事に取り入れている。 ・使用する木材及び木質建材・ボンド等は、JIS規格フォースター以上の製品を使用し、ホルムアルデヒドの軽減に努めている。									9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2		6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・社内外のスペースを利用し、花壇や植栽にて職場の環境改善に役立っている。 ・熊本市の“市電緑のじゅうたんサポーター制度”に協賛している。											11.6 11.7			13.1 13.3	15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			・“リフォーム&リノベーションで、低炭素社会へ”をスローガンに環境省の気候変動キャンペーン“Fun to Share”に参画している。						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 リホーム熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・お客様満足度の向上を目指し、施工における品質向上に努めている。 ・施工現場での、チェックシートを活用し、工事ミスや不良工事の削減を目指している。			3.9							9			12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・高齢者や障がい者が暮らしやすいリフォームの提案を強化。 ・お客様のご要望に細やかに対応できる提案力と技術力の向上を目指している。										9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15							
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・グリーン住宅ポイント制度を活用し、省エネ性能を有する住宅に対し、商品・追加工事で利用できるポイントを発行し、グリーン社会の実現住宅投資への喚起、経済の回復への関与強化に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・社屋敷地内周辺や隣接道路の清掃を継続している。 ・地域のボランティア活動(地域清掃活動)にも参加するようにしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・大雨時に、隣接の道路が冠水する危険性があることから、校区第2町内の防災(ハザード)マップにて、緊急時の一時避難場所等を確認し社員に周知している。				4								11.5		13.1		16							
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17				
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		・SDGsについて、理解を深め、日常業務や生活の中で、その必要性を認識し、実現性を高めていく為に、社内勉強会を適時実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・採用活動の一環として、職場見学や、現場での体験等を積極的に取り入れ、リフォーム業を通じ、社会貢献できる人材を育てていく予定。(2022年度までに確実に実施予定)				4					8.6		10.2								17			
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●		・高齢者を中心にリフォームの需要増が期待できる中、若い世代や女性が活躍できる職場としてもPRし、採用活動を積極的に行っている。				4.4					8.5 8.6										17			
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17			

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。